

大船

駅
から
ハイキング

スタート 大船駅 南改札（西口）
9:30～12:00
ゴール 大船駅（東口）
16:00まで

スタート

ゴール

開催期間

2025年10月1日（水）～11月30日（日）

小田原北条五代を支えた名門玉縄北条氏 鎌倉鎮護の城

玉縄城址・城下の歴史ポイントと

玉縄城ゆかりの寺社をめぐる秋の大船散策

2025-08-30

後援：鎌倉市

<駅からハイキングにご参加の皆さまへ>

- ・ 駅からハイキング参加時におけるケガ、事故等の責任は負いかねます。
- ・ 横断歩道や踏切、狭い路地の通行は特にお気をつけください。
- ・ 住居や施設・店舗の迷惑になる行為はおやめください。
- ・ 一般の立ち入りを制限している神社仏閣や施設がありますのでご注意ください。
- ・ ゴミは各自お持ち帰りください。
- ・ 喫煙はルールを守ってください。

本リーフレットは、「玉縄城址まちづくり会議」が作成しました（2025年8月19日の情報です）
※2020年10月に「鎌倉・文化の森」様が作成した地図をベースに駅からハイキング用の情報を
追記し編集しました。

コースマップの見方

- 凡例
- > ルート
 - 市境
 - 信号
 - 玉縄城
歴史トレイル
遺構案内看板
 - ☆ --- おすすめスポット
 - C --- コンビニ

駅からハイキングアプリがリニューアルされ、楽しく便利に



所要時間：約 3時間00分

歩行距離：約 7.0km

鎌倉・文化の森 2020.10

駅からハイキング

ウォーキングイベント

小田原北条五代を支えた名門玉縄北条氏
鎌倉鎮護の城

玉縄城址・城下の歴史ポイントと 玉縄城ゆかりの寺社をめぐる秋の大船散策

玉縄城の歴史ポイント巡り。大船観音寺から歴代玉縄城主の菩提寺龍宝寺をめぐり、玉縄歴史館で関連資料や重要文化財の古民家を見学。難攻不落の玉縄城遺構の魅力と活気みなぎる商店街をお楽しみください。

※記載内容には諸説ございます。
※写真イラストはイメージです。

玉縄城歴史トレイル
遺構案内看板を現地に
設置していますので
探してみてください！



大船駅 西口

鎌倉への玄関口である大船駅。観音さまが見守る西に出ると、そこはもう玉縄城域つてご存じでしたか？
歴史トレイルのはじまりです。

1 大船観音寺

大船観音寺は、大船駅から歩いて10分ほど。柏尾川を天然の堀とした玉縄城。かつて玉縄城の砦が連なっていたであろう小高い丘に建つ曹洞宗のお寺。
ここにあるのが、全高約25mの巨大な白衣観音像です。



2 玉縄歴史館

龍宝寺の山門のすぐ右側にある玉縄歴史館は、歴史民俗資料館と古民家の総称です。
※玉縄歴史館入館料は、2000円です。
お手数ですが小銭をご用意ください。



歴史民俗資料館

◆歴史民俗資料館
歴史民俗資料館1階は、玉縄城の歴史資料と城址の模型、玉縄周辺の遺跡で発掘された遺物等の常設展示のほか、企画展示用のギャラリーでは10年間の研究成果である「玉縄城の遺構の真実」展開催中です。昭和35年まで現存した玉縄城址の姿を迫力の大判写真でご覧ください。城址の遺構5か所の説明図もあります。2階は昔の農業と生活の道具を展示しており、地域文化の発信地となっています。玉縄にお越しの際は、ぜひ最初に観にきていただきたい場所です。

◆古民家「旧石井家住宅」
旧石井家住宅は、鎌倉市関谷にあった江戸時代初期の玉縄城地侍の農家です。神奈川県下の農家では最古級(350年以上前とされる建築様式が残り、国の重要文化財に指定されています。古民家の座敷には「秋の室礼」をして皆さまをお迎えします。



古民家「旧石井家住宅」

3 龍宝寺

龍宝(寶)寺は寺号陽台山龍寶寺、曹洞宗のお寺で本山は永平寺と總持寺です。玉縄城主の菩提寺で、三代城主北条綱成が現在の龍宝寺より北東に香花院というお寺を建てたことが始まりでした。その後、綱成の孫の北条氏勝が現在の場所に太心寺として移転され、江戸時代に名前を龍宝寺にあらためました。本堂は昭和26年(1951年)に火事で失われましたが、仏教建築の権威であった大岡實博士の設計によって昭和35年(1960年)に再建されました。寺内では源実朝の位牌が安置されています。

因みにこの場所は、公暁による源実朝の暗殺後に、三浦義村の郎党の長尾定景、武常晴ら七人が実朝の首を素野に埋葬するため運ぶ途中で休息をとった場所とも伝わり、七騎谷と呼ばれるようになりました。(諸説あり)



本堂

山門

4 諏訪神社

玉縄城内(現在の清泉女学院の敷地内、通称「諏訪壇」と呼ばれる場所)に、城の鬼門除けの守護神として信州の諏訪神社から祭神を勧請し、祀られたのが始まり。元和5年(1619年)に廃城となり、これに伴い、諏訪神社も城の守護神としての役割を終えたが、村人たちの手によって現在の植木へと遷座されました。この際、鎌倉権五郎景政を祀る関谷の御霊神社と合祀されたため、現在の扁額には「諏訪 御霊両大神」と記されています。



5 植谷戸西公園

七曲坂の入口にある公園です。玉縄城四代城主北条氏繁(綱成の嫡男)の正室は、この辺りに屋敷を構え住んでいたので「七曲殿」と呼ばれていました。七曲殿は、小田原城主三代氏康の娘でした。公園に設置された市文化財課の遺構発掘説明看板は、「七曲殿の館」の発掘記録です。



太鼓櫓址

6 植木1号市民緑地

七曲坂を登り切った南側の台地は標高が約55mあり、かつては玉縄城の太鼓櫓が建っていたとされる遺構です。

東側真下には「堀切」があり、南側に硝硝蔵の曲輪がありました。遠くには、南に鎌倉、西には小田原方向が望めます。

8 城護山 明王院 圓光寺

城護山・圓光寺。城を護る寺という山号の圓光寺は北条早雲次男で初代玉縄城主氏時が祈願所として開基。その後圓光寺となりました。かつては玉縄城の南西、圓光寺曲輪があったところにありました。玉縄城は無血開城まで、上杉謙信、武田信玄も攻め落としを諦めた難攻不落の城でした。徳川幕府となり玉縄藩ができますが、やがて一国一城令により玉縄城が廃城となり、圓光寺は、今の場所に移転しました。寺紋は「三つ鱗」、ならびに「四ツ石」で玉縄北条と関わりが深いお寺です。



9 玉縄山 珠光院 貞宗寺

徳川秀忠の祖母の菩提寺玉縄山・貞宗寺。豊田秀吉の小田原攻めの時、玉縄城は徳川家康の説得により無血開城します。以降玉縄城とその所領地は徳川家康が治めることとなり、ここに玉縄山・貞宗寺はかつて徳川秀忠の祖母の隠居所だったところ。今は増上寺の末寺ですが、当初は徳川家康の三河の菩提寺との関係も深い玉縄北条ゆかりの鎌倉市岩瀬の大長寺の末寺として開山したそう。寺の紋章は「葵」、瓦の紋は「玉」とまさに玉縄の歴史を感じさせるお寺です。



10 日比谷花壇 大船フラワーセンター

愛称「日比谷花壇大船フラワーセンター」は、総面積6万3390平方メートルの植物園です。昭和37年(1962年)に神奈川県農業試験場の跡地に開設され、今も多くの方が県内外から訪れる美しい場所です。多くの木々、花々や温室、芝生広場など見どころが多く、オススメのスポットです。



11 玉縄首塚

この時、玉縄城側も甘粕氏ら35名が戦死しました。両軍の戦没者の霊を弔うため築かれたのが、今も残る玉縄首塚です。いつも花が供えられており周辺の皆様が大切にされていることが分かります。



12 大船仲通商店街

明治21年(1888年)に大船駅が開業すると駅の東側は次第に商店街が形成されました。大船仲通商店街は、昭和の雰囲気が残る活気ある商店街です。新鮮な魚や野菜、和洋中のお店が並び、懐にもやさしい価格で評判です。ここでハイキングの疲れを飲食店で癒したり、お土産など探されてはいかがでしょうか。



大船駅 東口

また、ぜひ大船へ散策にお越しください。

その他のおすすめ

七曲坂

幾重にも曲りながら玉縄城の壁面沿いの坂を登り、武者だまりの平場、太鼓櫓址を経て大手門(現在の清泉女学院裏門)へと向かう道が、「歴史の道七曲坂」です。



陣屋坂の池状遺構「玉縄城主の館」

江戸期の松平陣屋の下から、巨大な枯山水を持つ池状遺構が発掘されました。数棟の建物や井戸、水路、木樋や街路、貴重な陶器も出土。本丸南麓の植木の谷一面が玉縄城時代の城主の館址の遺構とわかりました。



ふわん坂

S字状に深く切り込まれた急傾斜の坂道が「かわん坂」です。右側は清水小路曲輪。左側は「ふくろもち曲輪」から続く尾根で、両側から玉縄城を防御する構造になっています。



二伝寺

地侍の福原氏が建立した寺院で、玉縄城主北条氏時によって西の守りの要となる砦になりました。緑が深く、美しく静かなお寺です。裏山には平安時代この付近を支配していた坂東八平氏の祖の平良文ら三代の墓があります。



凡例 ¥ : 有料施設

7 大手門址

現在の清泉女学院裏門は、昔「玉縄城の「大手門」」でした。

元々は本丸に向って土塁の真ん中をまっすぐ本丸に伸びた道が通っていました。門の礎石が二つ残っていて、そのうちの二つが玉縄歴史館にある円形の大石です。裏門の左右に並ぶ家々のあたりは、昔、空堀が巡らされていました。

